

# 歴博暮らしの植物苑だより

暮らしの植物苑観察会

第112回 『梅雨の植物』 6月28日(土) 中川重年(本館研究部客員)

第113回 『植物で染める』 7月26日(土) 加藤國男(愛知産業大学)

暮らしの植物苑今週のみどころ <http://www.rekihaku.ac.jp>



ベニバナ  
(キク科ベニバナ属)



ニワトコ  
(スイカズラ科ニワトコ属)

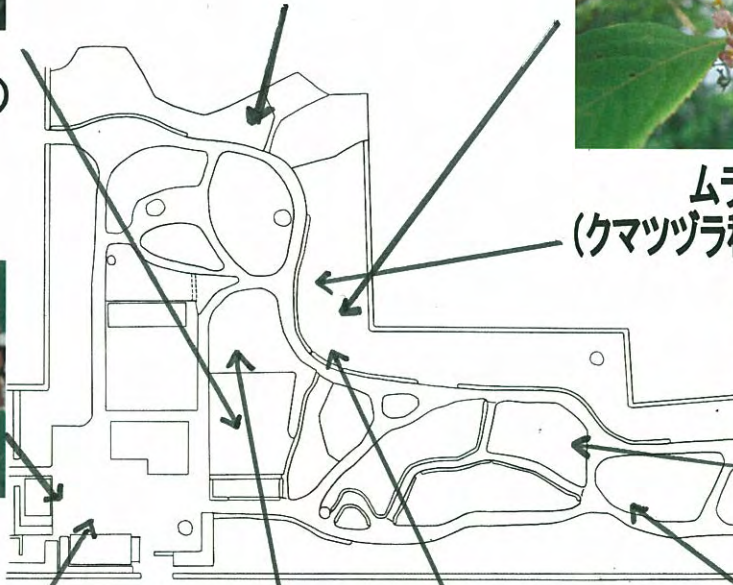


雄花  
雌花

／ 刈(ブナ科刈属)



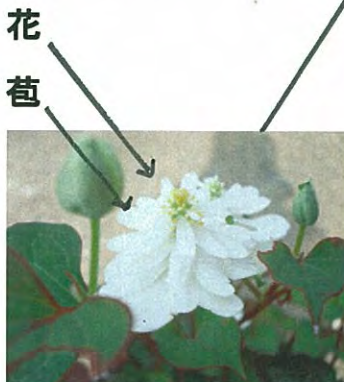
ムラサキシキブ  
(クマツヅラ科ムラサキシキブ属)



センナリヒョウタン



アステルベ(園芸品種)  
(ユキボシタ科チダケサシ属)



八重ドクダミ  
(ドクダミ科ドクダミ属)



シナノキ  
(シナノキ科シナノキ属)



ナギ・雄株  
(マキ科ナギ属)



ザクロ  
(ザクロ科ザクロ属)



### ドクダミの花

ドクダミは東アジアからマレーシア地域に分布する 1 属 1 種の多年草です。写真①はドクダミで花序の下にある 4 枚の白いものは花弁ではなく、大きな総苞片です。花は黄白で花弁はなく、小さな苞葉の腋に 3 本の雄しべと 1 本の雌しべがあります(写真② (写真で見る植物用語より引用))。

苑内のポットには園芸品種として八重のドクダミが植わっています。

これは白い総苞片が何枚も重なって、あたかも八重咲のように見えるからです(写真③)。ドクダミの学名を *Houttuynia cordata* Thumb. といいます。属名の *Houttuynia* はオランダの植物学者のホッタインを記念したもので、*cordata* はハート形の意味で、葉がハート形をしていることから付けられています。



写真① ドクダミ



写真②



写真③八重ドクダミ

もう一つ、ドクダミ科で、この時期にわすれてはならない植物にハンゲショウがあります。花序に接する葉の下半分が白色に変わる性質があります。

花は黄白色で6本の雄しべと1個の雌しべの花をつけます。

